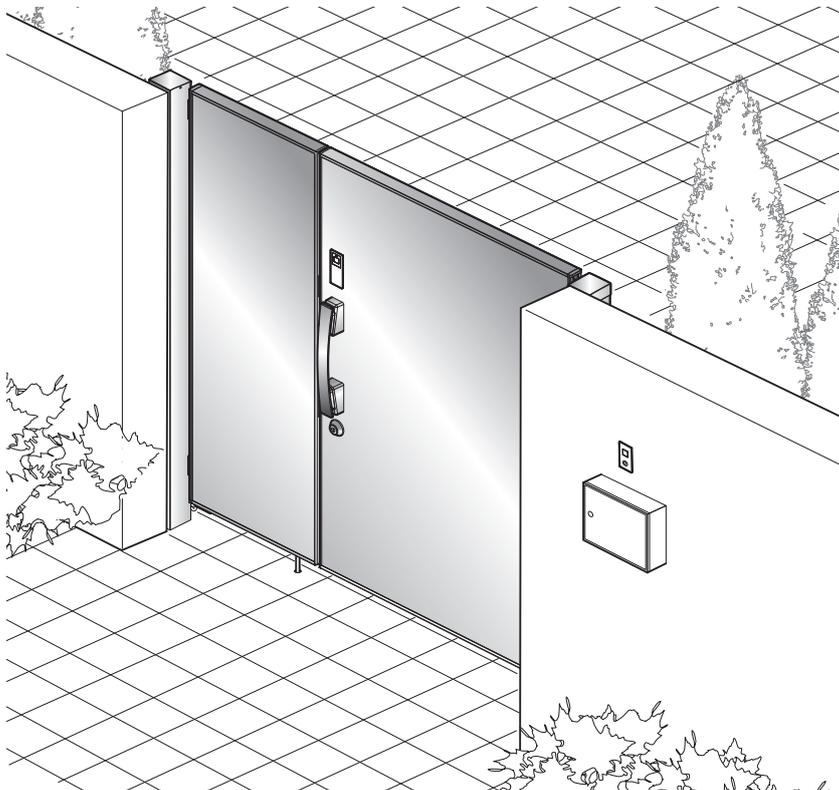


## 取扱説明書

門扉用電気錠  
(システムキー)

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

### ⚠ 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

### ⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。



行なってはいけない内容です。



必ず実行していただく内容です。

お願い

取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。

安全上のご注意	15
---------	----

各部の名称	1
-------	---

●門扉の種類	1
--------	---

●オプション（別売り品）	2
--------------	---

登録と切替方法	3
---------	---

使いかたとお願い	5
----------	---

●電気錠門扉の開閉方法	5
-------------	---

●落とし棒の操作方法	5
------------	---

●シリンダーやサムターンでの施解錠方法	6
---------------------	---

●門内解錠押しボタンスイッチからの解錠方法	6
-----------------------	---

●その他オプションからの施解錠方法	6
-------------------	---

●リモコンキーでの施解錠方法	7
----------------	---

●シークレットスイッチからの解錠方法	9
--------------------	---

お掃除のしかた・キズの補修	10
---------------	----

電池交換のしかた	11
----------	----

●リモコンキー	11
---------	----

●ワイヤレス解錠ユニット	12
--------------	----

ブザー音と表示について	13
-------------	----

故障かな!?!と思ったら	17
--------------	----

修理と商品仕様	18
---------	----

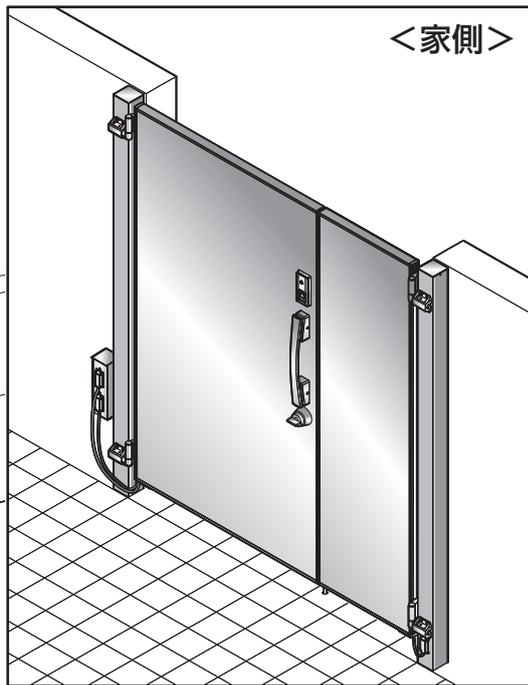
保証書	19
-----	----

#### 保証書付き

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ず確かめてください。

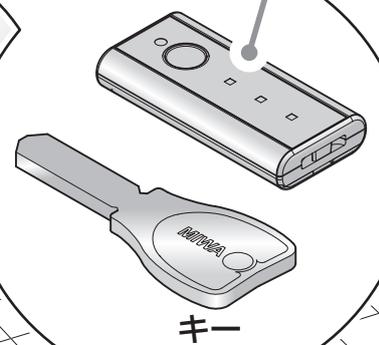
# 各部の名称

各部の名称



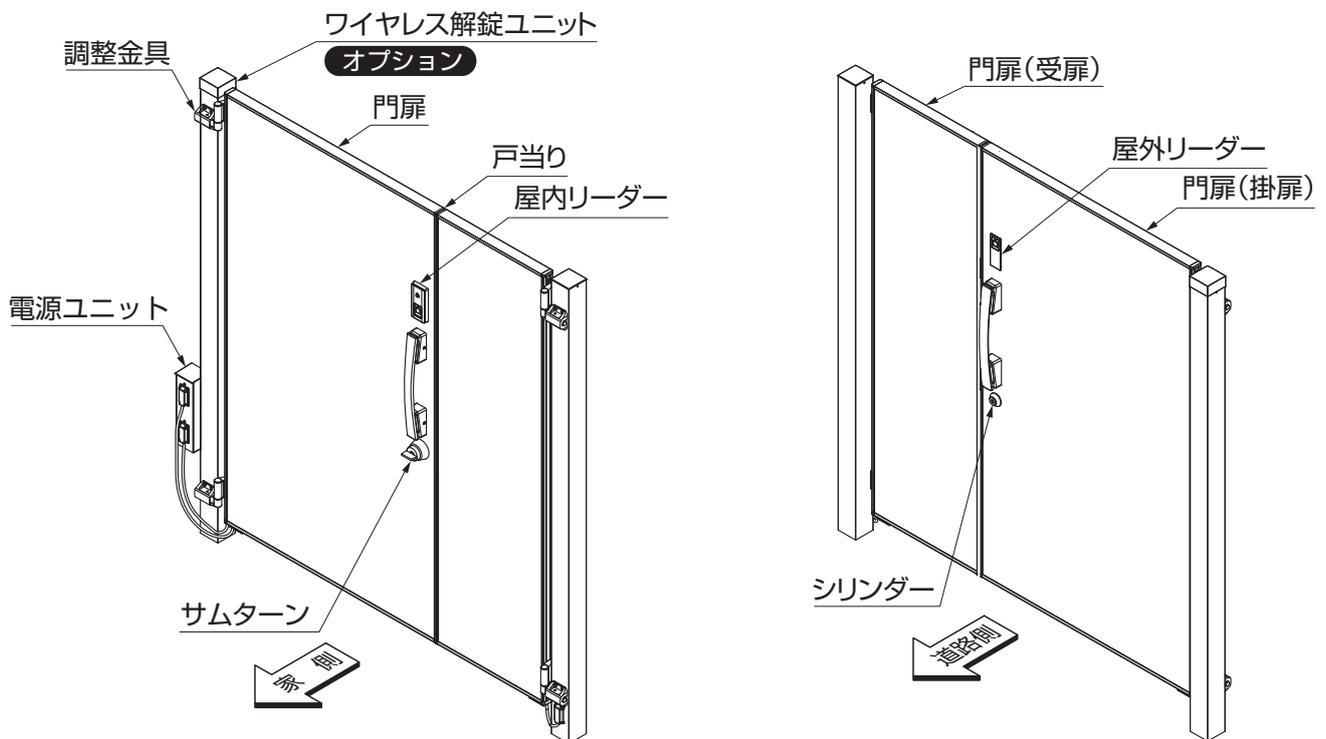
## 門扉

- 登録と切替方法 ..... P.4
- 使いかたとお願い ..... P.5
- お掃除のしかた・キズの補修 ... P.10
- ブザー音と表示について ..... P.13



## 門扉の種類 ※代表例として、プッシュプルST錠の組合せを示します。

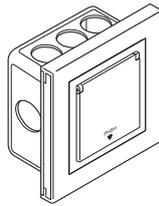
### ●両開き・親子仕様



# オプション (別売り品)

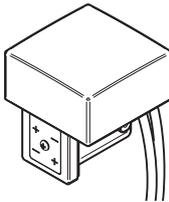
## リモコンキー

- 登録と切替方法 ..... P.3
- 使いかたとお願い ..... P.7
- 電池交換のしかた ..... P.11
- ブザー音と表示について ... P.14



## ●シークレットキー (テンキー)

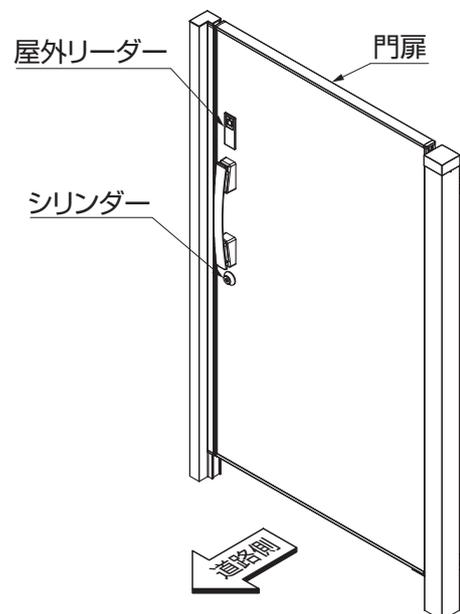
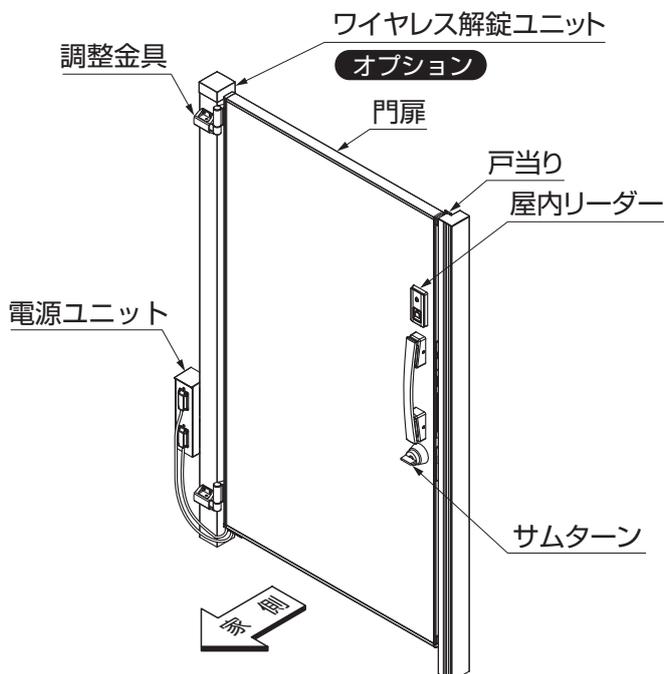
## ●解錠用押しボタンスイッチ



## ●ワイヤレス解錠ユニット

- 下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
  - ・タッチキー (システムキーおよびタッチキー用)  
リモコンキーを追加することができます。
  - ・吊元側すきまガード
  - ・戸当り側すきまガード
  - ・外開き用部品  
アルミ門柱仕様では、扉を道路側に開く外開き仕様にすることができます。
  - ・補修塗料  
あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。
- 錠前専用潤滑剤は合鍵店で購入してください。

## ●片開き仕様

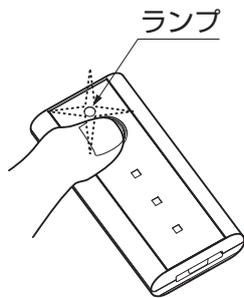


# 登録と切替方法

## リモコンキー 登録方法

**補足** リモコンの追加登録も同様の手順で行います。

### (1) リモコンキーの電源操作方法



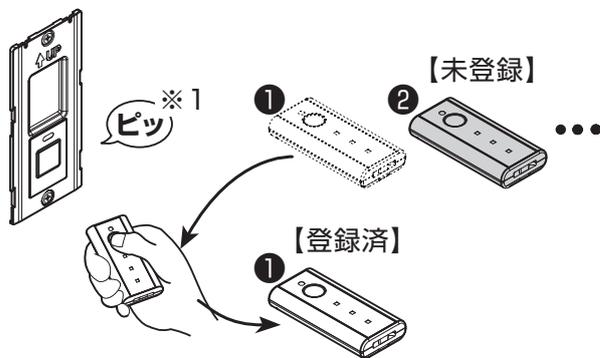
- 【電源ON】**  
ランプが緑色に点灯（1秒間）  
☀️ →  
電源がOFF→ONになりました。
- 【電源OFF】**  
ランプが緑色に点滅（5回）  
☀️▶●▶☀️▶●▶.....  
電源がON→OFFになりました。

①リモコンキーはボタン長押し（約3秒以上）で電源のON/OFFができます。

OFFにするとリモコンキーが使用できなくなります。しばらく使用しないときや玄関付近でリモコンキーを保管しなければならない場合は電源をOFFにしてください。

- 補足**
- ・登録したいリモコンキーをすべて集めます。（すでに登録済みの分も含みます。）
  - ・新たに1個でも登録するとそれまでの登録データがすべて消去されるため、今まで登録されていたリモコンキーも再登録しない限り使用できません。
  - ・1台の門扉にリモコンキーは最大10個まで登録できます。
  - ・1つのリモコンキーを複数の門扉やドアに登録する事ができます。（数の制限はありません。）

### (2) リモコンキーの登録方法



①制御ユニットのフタを開け、ピー音が鳴るまで登録ボタンを押し、登録モードに切り替えます。

②1個ずつリモコンキーのボタンを押して登録します。

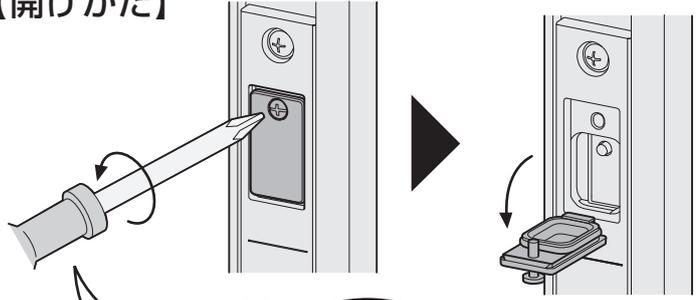
**補足** 登録の都度、登録済み個数分だけ『ピッ音』が鳴ります。（※1）（例：1個目『ピッ』、2個目『ピッ、ピッ』）10個目のリモコンキーを登録すると、『ピー音』が鳴り、すぐに登録モードが終了になります。

③約30秒待つと登録モードが終了し、『ピー』音の後、登録個数分『ピッ』音が鳴ります。

④フタを元に戻します。

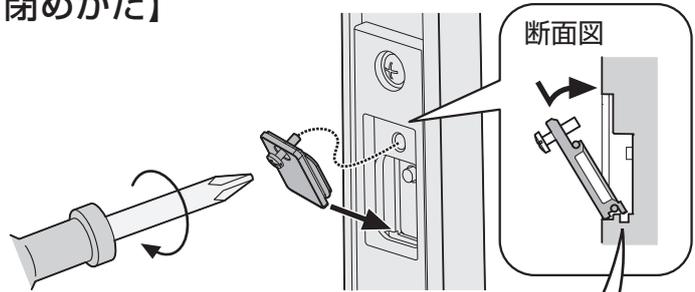
## 制御ユニット

### 【開けかた】

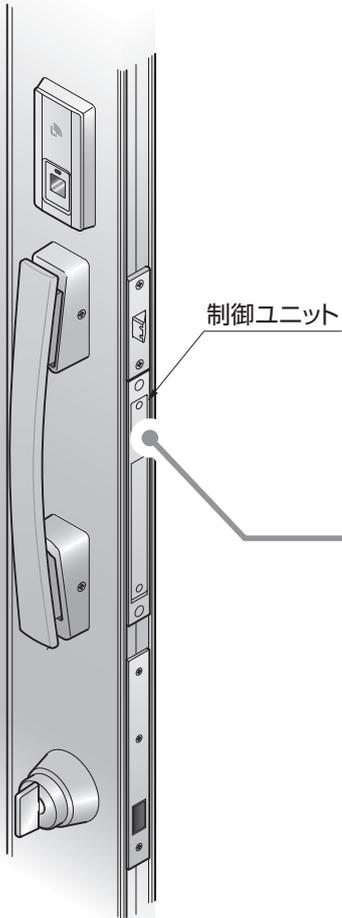


手回しドライバーを使用してください。  
約10回転回します。

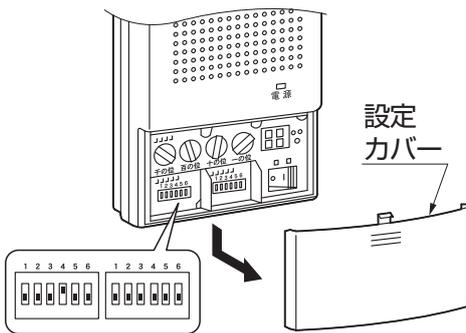
### 【閉めかた】



下部のツメを引っ掛けてから  
ネジをしめてください。



## 自動施錠 設定方法



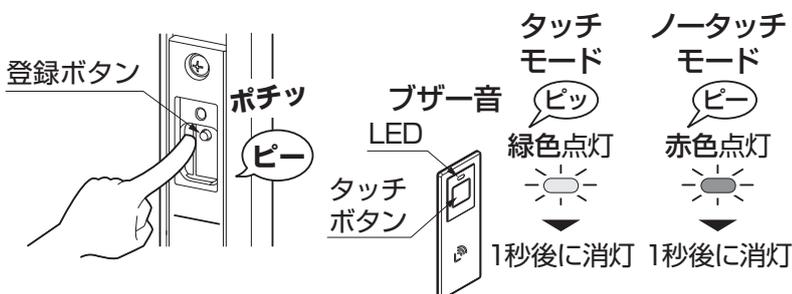
- ①電気錠操作ユニットBの設定カバーをはずします。
- ②左側のスイッチ4番を下側に設定します。

### 補足

- ・出荷時のスイッチ設定は、4番は上側にそれ以外は下側に設定されています。
- ・電気錠操作ユニットBの詳しい設定方法は付属の説明書を参照してください。

- ③電気錠操作ユニットBの設定カバーを取付けてください。

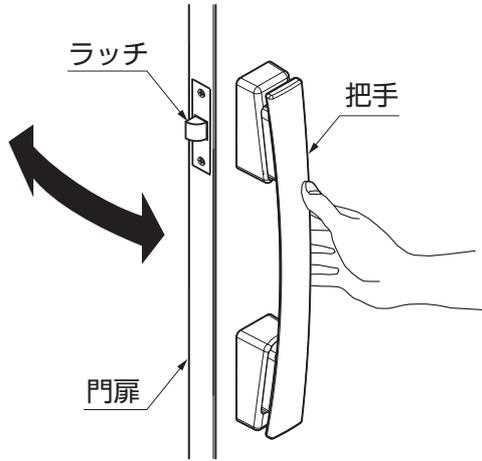
## タッチ／ノータッチ 切替方法



- ①制御ユニットのフタを開け、ピー音が2回鳴るまで登録ボタンを押し続けて、タッチ／ノータッチ選択モードに切り替えます。
- ②タッチボタンを押します。
- ③フタを元に戻します。

# 使いかたとお願い

## 電気錠門扉 開閉方法



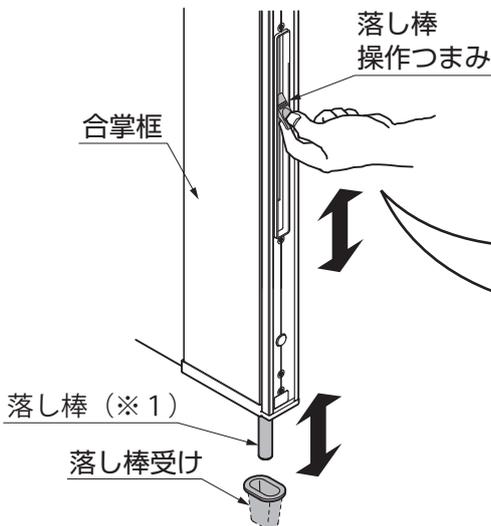
- ①内開きの場合、道路側から把手を押すまたは家側からは把手を引くとラッチが外れて門扉が開きます。  
外開きの場合、道路側から把手を引くまたは家側からは把手を押すとラッチが外れて門扉が開きます。

**補足** 施錠しているときは、門扉の開閉はできません。

### お願い

- ・ 門扉が閉まりきらないなどにより施錠できない場合がありますので、外出の際は、LEDやブザー音などで施錠したことをご確認ください。
- ・ 門扉の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。表面が変色する恐れがあります。
- ・ 製品に関する移設、増設等は、お買い求めの工務店・販売店・電気工事店(電気工事有資格者)にご相談ください。

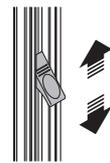
## 落とし棒 操作方法



- ① 落とし棒を操作するには、落とし棒操作つまみを一旦おこします。



- ② ①で起こしたつまみをそのまま上下させて落とし棒を操作します。

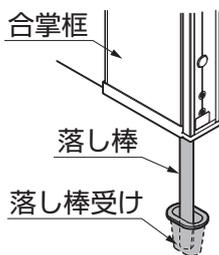


- ③ 一旦起こした落とし棒操作つまみを元にもどして固定します。



### お願い

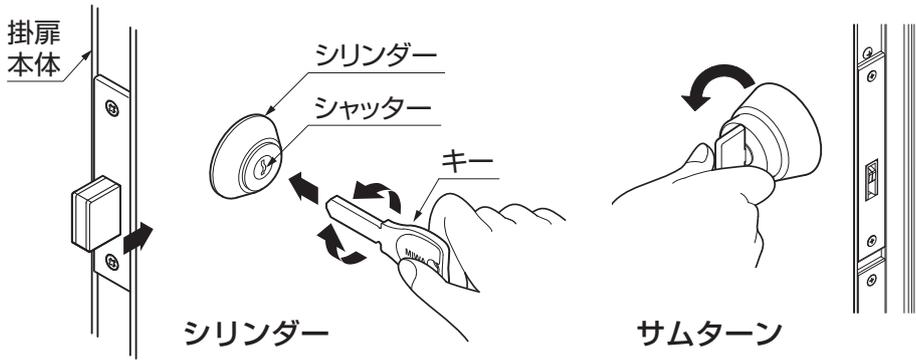
- ・ 扉を開閉するときは、落とし棒操作の際に起こしたつまみを元に戻し、落とし棒を固定してからおこなってください。つまみを起こしたまま扉を開閉すると、落とし棒や門扉が破損するおそれがあります。



### 補足

- ・ 門扉を固定する場合は、落とし棒が落とし棒受けに入っていることを確認してください。(※1)
- ・ 掛側の門扉には、落とし棒はありません。

## シリンダー・サムターン 施解錠方法



①シリンダー、サムターンを手で回し施解錠できます。

### 補足

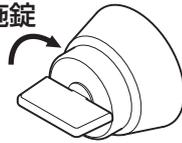
・サムターンにはまわす向きがあります。

解錠



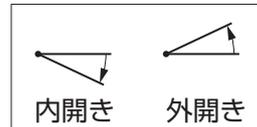
家側からみて右吊元

施錠



家側からみて左吊元

施錠

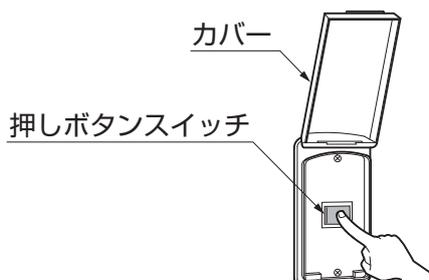


### お願い

- ・鍵穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。鍵がスムーズに動かなくなったら、錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。油や市販の合成潤滑剤は、ホコリを吸着して、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- ・鍵が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさずに市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。
- ・シリンダー、蓄光リングなどの錠に関する部品の交換は、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ・キーはメーカー純正のものをご使用ください。なお、紛失や追加によるキーの作製を行うためには、キーNoが必要です。キー Noは、英数字でキーに刻印していますので、「修理と商品仕様」の欄に控えてください。

## 門内解錠押しボタンスイッチ

(オプション) 解錠方法



補足 押しボタンスイッチからの施錠はできません。

- ①門内解錠押しボタンスイッチを押します。  
扉が解錠します。  
その後はタッチボタンでの解錠と同様の作動となります。  
→(P.9)

## その他オプション 施解錠方法

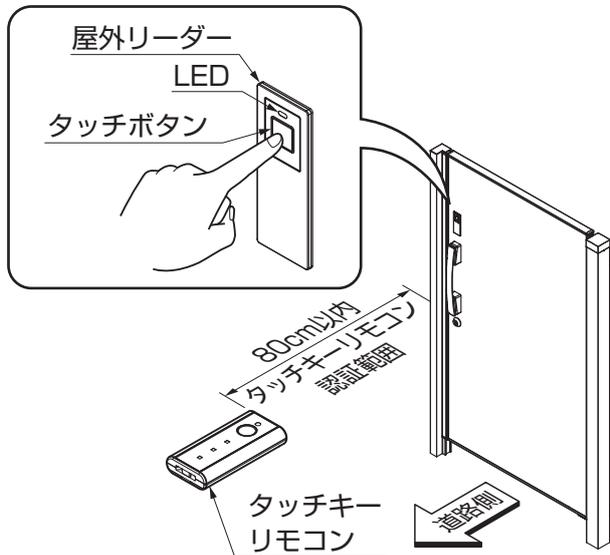
- ①電気錠対応ドアホン(オプション)などからも操作することができます。この場合も解錠後はタッチボタンで解錠したときと同じ動作になります。使い方は、それぞれの器機に付属の取扱説明書をご確認ください。

使いかたとお願い

# 使いかたとお願い

## リモコンキー 施解錠方法

### (1) リモコンキーでの施解錠方法（タッチモード）

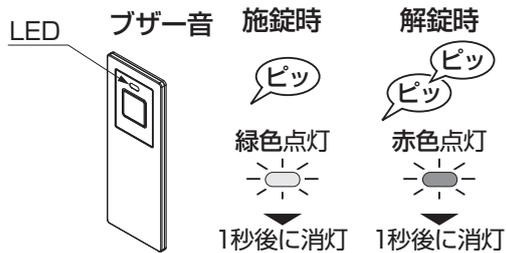


**補足** ノータッチモードに設定していてもタッチモードの操作は可能です。

①リモコンキーを携帯し、タッチボタンを押します。

**補足** タッチボタンを押すと最大5秒間、認証モードになります。この間にリーダー部分とリモコンキーの距離が認証範囲（約80cm以内）にあると施解錠します。周囲の電波環境や障害物の有無により認証範囲は変化します。このため、実際の認証範囲はきれいな球体ではなく上記作動範囲も保証値ではありません。

**補足** 解錠後または施錠後に、状態をLEDと音でお知らせします。



②扉が施錠状態の場合は解錠します。

扉を開いて、扉を閉めると、2秒後に自動施錠します。

**補足** 電気錠操作器の機能設定により扉を閉めたまま解錠状態が30秒以上続くと自動的に施錠する設定ができます。詳細は、電気錠操作器の取扱説明書を参照ください。

③扉が解錠状態の場合は施錠します。

### (2) リモコンキーでの施解錠方法（ノータッチモード）



●ノータッチモードでは、リモコンキーを携帯し、門扉に近づいただけでノーアクションで解錠する事ができます。認証範囲の境界付近では意図せず解錠するなどの誤動作が発生しますので下記、注意事項をご理解の上ご使用ください。

※切替え方法は、P.4「タッチ/ノータッチの切替方法」を参照ください。

①ノータッチによる施錠はできません。ノータッチモード時でもリーダーのタッチボタンやリモコンキーのボタンを押して操作できますのでそちらにて施錠してください。

②認証範囲の境界付近にリモコンキーがあると意図せず解錠する場合があります。

③施錠後は、リモコンキーが門扉の『認証範囲』から数秒間離れないとノータッチモードでは解錠できません。

すぐに解錠したい場合は、タッチボタンを押して解錠してください。

①リモコンキーを携帯して門扉に近づきます。

②解錠します。

**補足** 解錠後の動作は、タッチボタンで解錠したときと同じです。

## リモコンキー 施錠方法 つづき

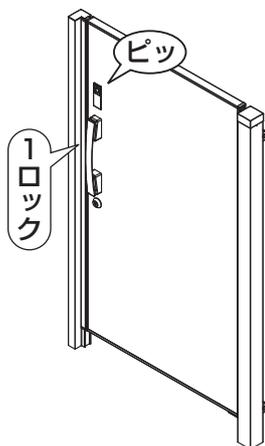
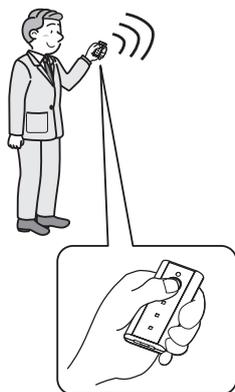
### (3) リモコン機能での操作方法

補足

リモコンキーのボタンを押すことで離れたところからも施錠することができます。解錠後の動作は、タッチボタンで解錠したときと同じです。

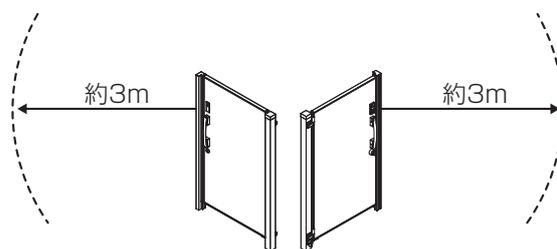
#### 【例】施錠させる場合

リモコンキーのボタンを押します。 1つのカギが施錠します。



#### ■作動範囲

リモコンキーのボタンを押して錠の操作ができる範囲(作動範囲)はリーダー部より約3m以内となります。



①門扉から作動範囲以内の離れた場所よりリモコンキーのボタンを押すと、施錠、解錠します。

補足

- 周囲の電波環境や障害物の有無により作動範囲は大きく変化します。この為、上記の作動範囲は保証値ではありません。
- リモコンキーボタンを連続して押すと、リモコンキーのランプが点灯しない時がありますが、故障ではありません。電波法の規定により休止時間をもうけているためです。

お願い

- 自動施錠ONの場合、解錠方法に関わらず自動施錠されます。帰宅時など、荷物と一緒にリモコンキーを敷地内に置いて、もう一度外に出ないようにしてください。門扉が閉まり、しめ出される恐れがあります。
- 外出の際は、リモコンキーだけでなく、キーも必ずお持ちください。停電、故障時、電池切れ等解錠できない場合があります。また、その場合はキー、サムターンで操作してください。キー、サムターンで操作するまでは、電気錠は電源が切れる前の状態のままです。電源が復帰しても、門扉の状態はそれ以前の状態のままです。
- リモコンキーが下記の状況にあるときには、作動範囲が狭くなったりリモコンキー機能が正常に作動しないことがあります。
  - ・リモコンキーの電池消耗時。
  - ・リモコンキーを金属ケースなど電波が通り難い材質でおおった状態の場合。
  - ・近くで電波式の他のリモコンキーを操作しているとき。
  - ・住居の近くに無線局や工場など強い電波やノイズを出す設備がある場合。
  - ・無線通信機器(携帯電話、無線機など)と一緒にリモコンキーを携帯した場合。
  - ・パソコン・テレビ・オーディオ等の電化製品の近くに置いたとき。
- リモコンキーをテレビやパソコンなど電磁波を発する機器の近くには置かないでください。電池寿命が短くなります。
- リモコンキーは窓際や車内等、高温になる場所に置かないでください。
- リモコンキーは、水に濡らしたり強い衝撃等を与えないでください。

使いかたとお願い

# 使いかたとお願い

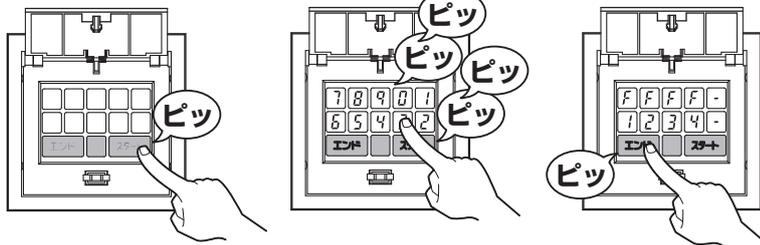
## 電気錠操作ユニットB 操作方法

電気錠操作ユニットBの操作方法については、電気錠操作ユニットBに付属の取扱説明書を参照してください。

### シークレットスイッチ (オプション) 解錠方法

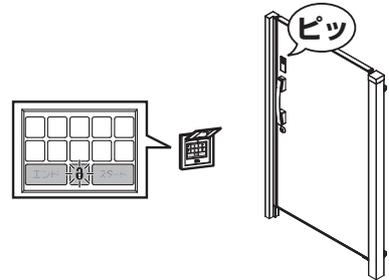
#### 【解錠方法】

- ①スタートボタンを押します。  
番号が点灯します。
- ②暗証番号(4ケタ)を入力します。  
表示が数字からF  
に変わります。
- ③エンドボタンを押  
します。  
文字が消え「ピー  
音」がなります。



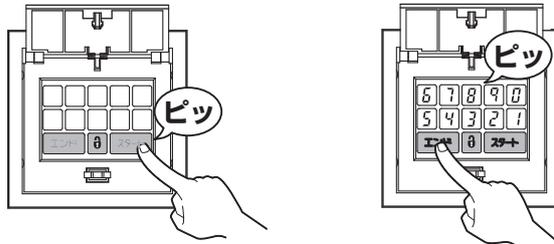
#### 補足

暗証番号を間違えると約10秒間、入力ができなくなります。10秒以内に①スタートから③エンドまで入力しないと、時間切れ(終了)になります。



#### 【施錠方法】

- ①スタートボタンを押します。  
番号が点灯します。
- ②エンドボタンを押します。  
数字が消え「ピー音」が鳴り、扉が施錠されます。

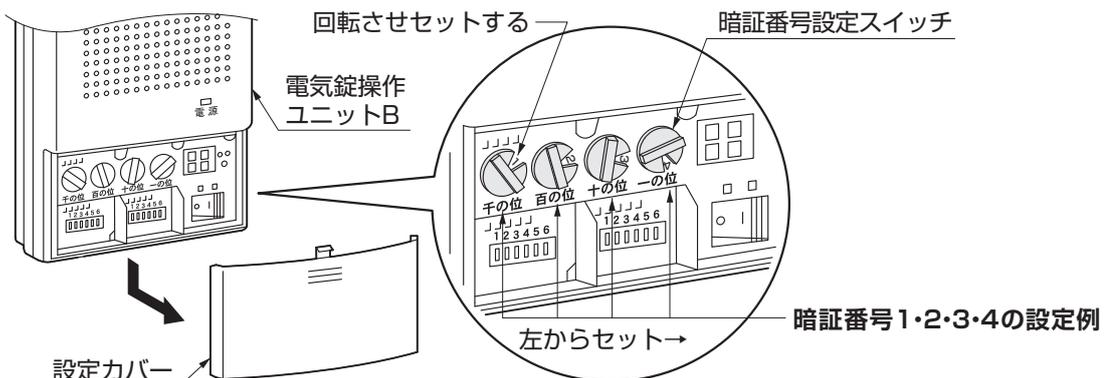


#### 補足

#### ●暗証番号設定方法

暗証番号の設定は、室内に設置された電気錠操作ユニットBで行ないます。

- ①電気錠操作ユニットBの設定カバーを押し下げて開けます。
- ②暗証番号設定スイッチを回転させ、必ず左から順に4つのスイッチを0~9の数字にセットして設定します。
- ③設定カバーを押し上げて閉じます。



# お掃除のしかた・キズの補修

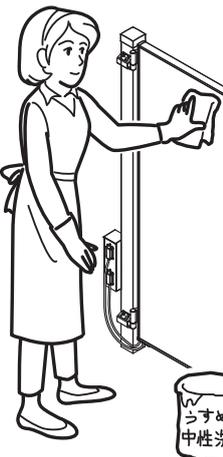


お掃除のしかた・キズの補修

## 門扉 お掃除回数：年に2～3回

お願い

- ・ 門扉を水洗いするなど、機器に水がかかるような清掃はおやめください。高圧洗浄器のご使用もおやめください。機器内部に水が入り故障する恐れがあります。
- ・ 洗剤や薬品は、中性のものを使用してください。・酸性薬品、アルカリ性薬品、塩素系薬品、有機溶剤は、塗膜はがれを引き起こしますので、使用しないでください。
- ・ ブラシは使用しないでください。キズがつく恐れがあります。



- 汚れが軽い場合は…  
水拭き→乾拭き
- 汚れがひどい場合は…  
薄めた中性洗剤を使用し、  
汚れを落とす  
→洗剤が残らないように  
水拭き

- あやまってキズをつけた場合、  
弊社純正補修塗料(別売り品)  
で補修してください。  
放置すると腐食の原因に  
なります。

# 電池交換のしかた

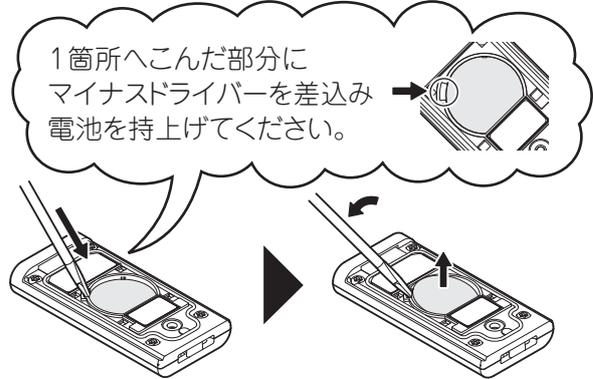
## リモコンキー

### (1) リモコンキーの電池交換方法

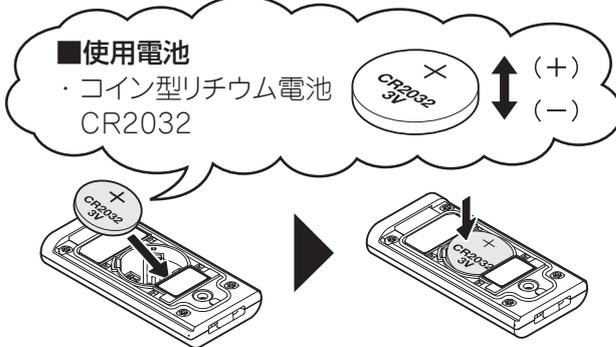
①ネジを緩めてカバーを外します。



②マイナスドライバーで古い電池を取出します。



③新しい電池を入れます。



④カバーを閉じ、ネジを締めます。

※ネジの締め付けトルク(推奨):  
0.4N・m{ 4kgf・cm}



### (2) リモコンキーの電池交換時期の確認方法

●リモコンキーのボタンを押して離れたときに通常は、ランプが赤色に1回点灯しますが3回点滅した場合は電池の交換時期をお知らせしています。



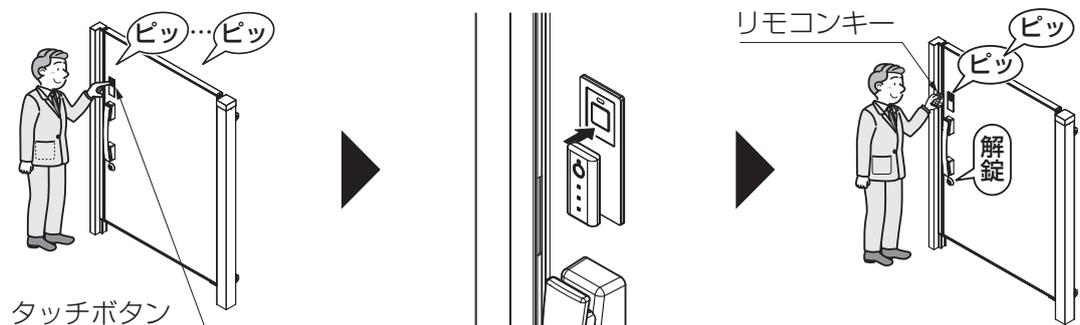
※同梱の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

### (3) リモコンキーの電池が切れた場合の操作方法

●リモコンキーの電池が切れるとタッチボタンやリモコンキーのボタン操作はできませんが密着認証モードにより室外側からのみ施錠することができます。

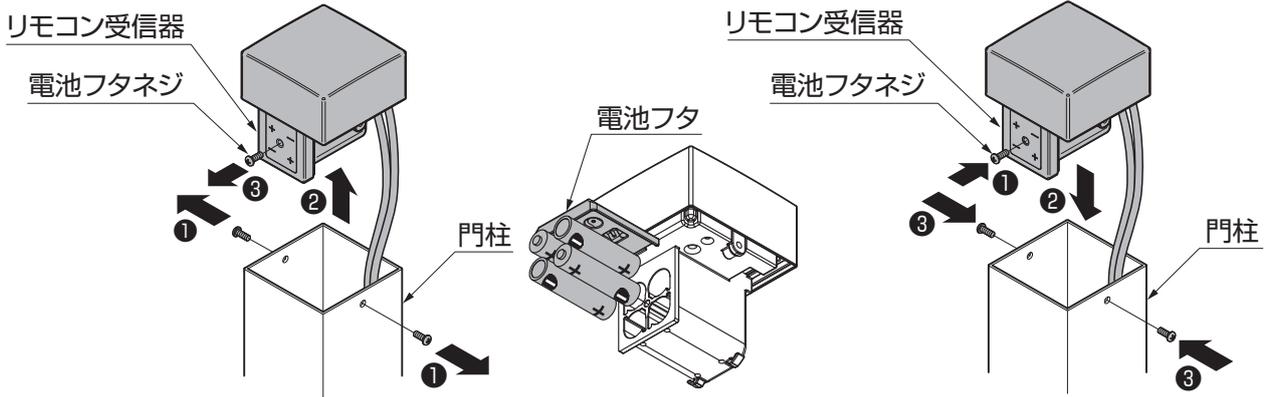
※解錠後の動作は、タッチボタンで解錠したときと同じです。

- ①タッチボタンを2回目の『ピッ』音が鳴るまでを長押し(約1秒間)します。      ②リモコンキーを下図の通り、リーダーに密着させます。      ③解錠します



# ワイレス解錠ユニット

(オプション)

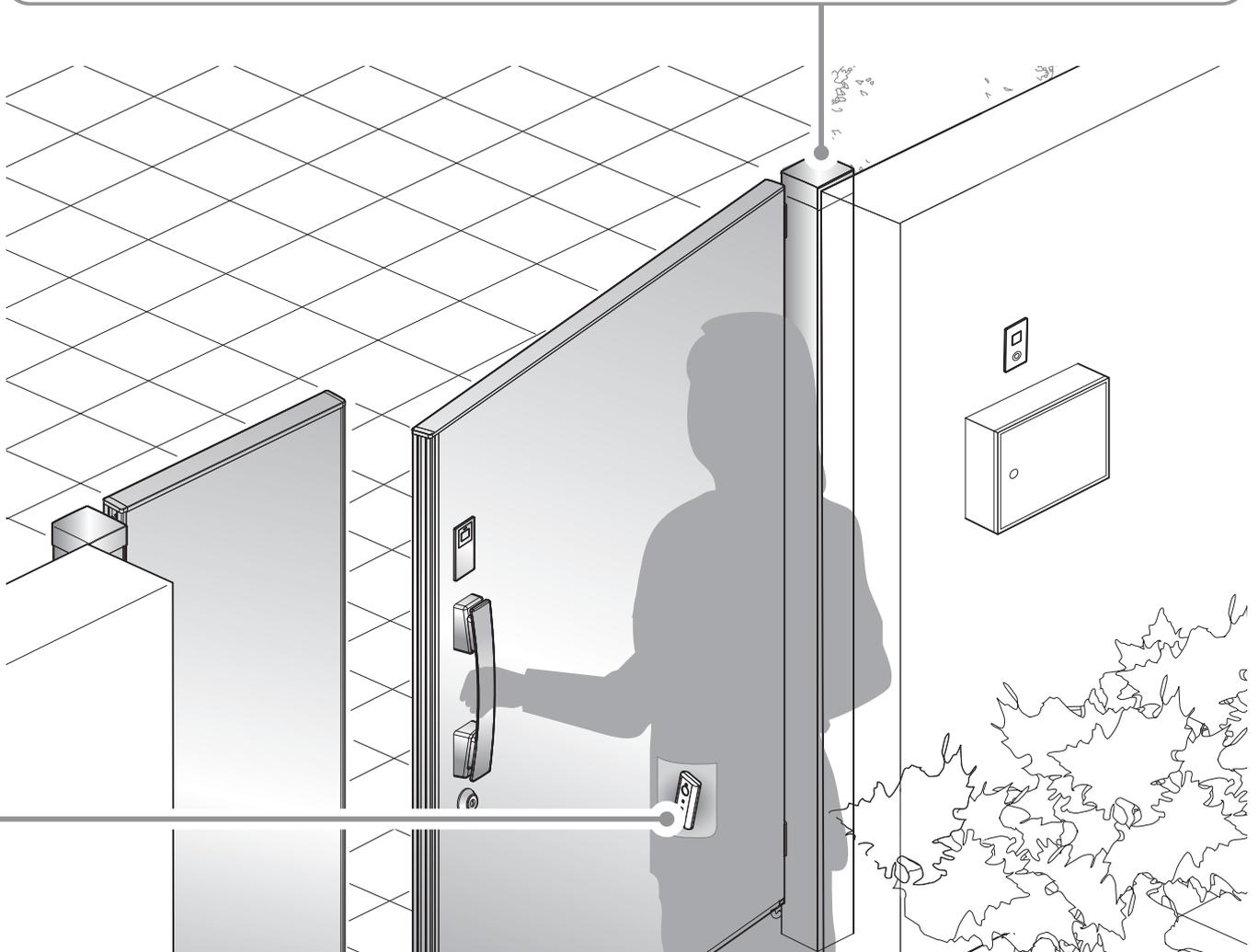


- ①リモコン受信器を吊元門柱から取外してください。
- ②電池フタネジを取外してください。
- ③電池フタを持ち上げて開け、電池を入れてください。

お願い

- 電池の向きは電池フタの表示と同じ並びになるように挿入してください。間違えると作動不良の原因となります。
  - 電池交換時には、4本とも充電した電池を使用してください。充電不足の電池を混ぜて使用しないでください。電池が液漏れ、破裂などを引き起こす原因になります。
- ※ネジの締付けトルク(推奨):1.2N・m{ 12kgf・cm}

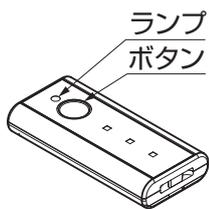
- ④電池フタを電池フタネジで固定してください。
- ⑤リモコン受信器を門柱に取付けてください。



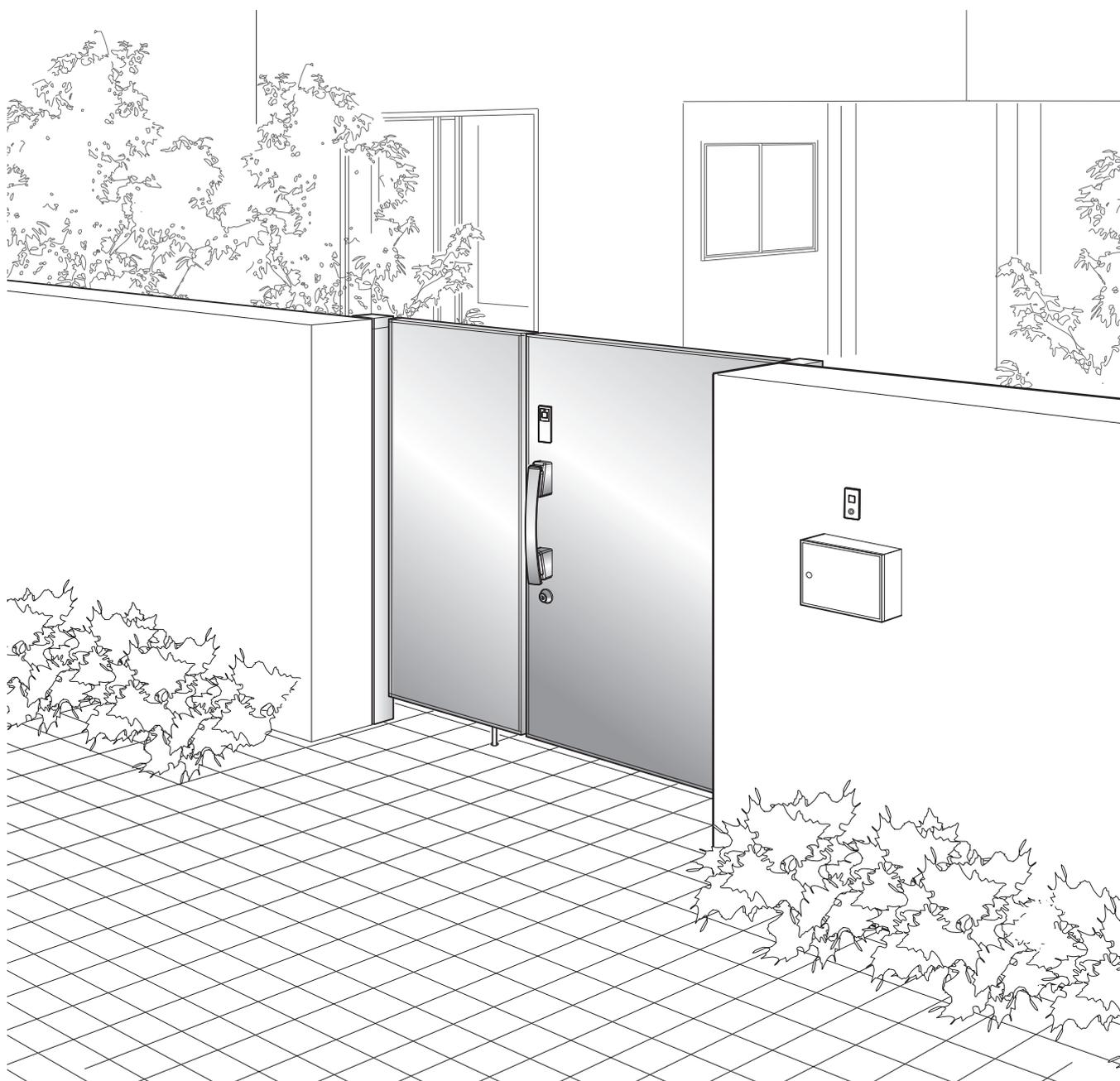
電池交換のしかた



### (3) 正常時のブザー音、リーダーの表示について



ランプ表示内容	お知らせ内容	対処内容
赤色で点灯 ☀	ボタンが押され、 操作信号が発信されました。	/
緑色で5回点滅 ☀ ● ☀ ● ● ● ● ● ● ● ●	ボタンが長押しされ、 電源がOFFになりました。	
緑色で点灯(1秒間) ☀ →	ボタンが長押しされ、 電源がONになりました。	
赤色で3回点滅 ☀ ● ☀ ● ☀ ● ● ● ● ● ● ● ●	電池容量が残りわずかになりました。	電池 (CR2032) を新品に交換してください。
緑色で点灯し続ける ☀ → → → → → → → → → →	リモコンキーに異常があります。	リモコンキーを交換してください。



ブザー音と表示について

# 安全上のご注意

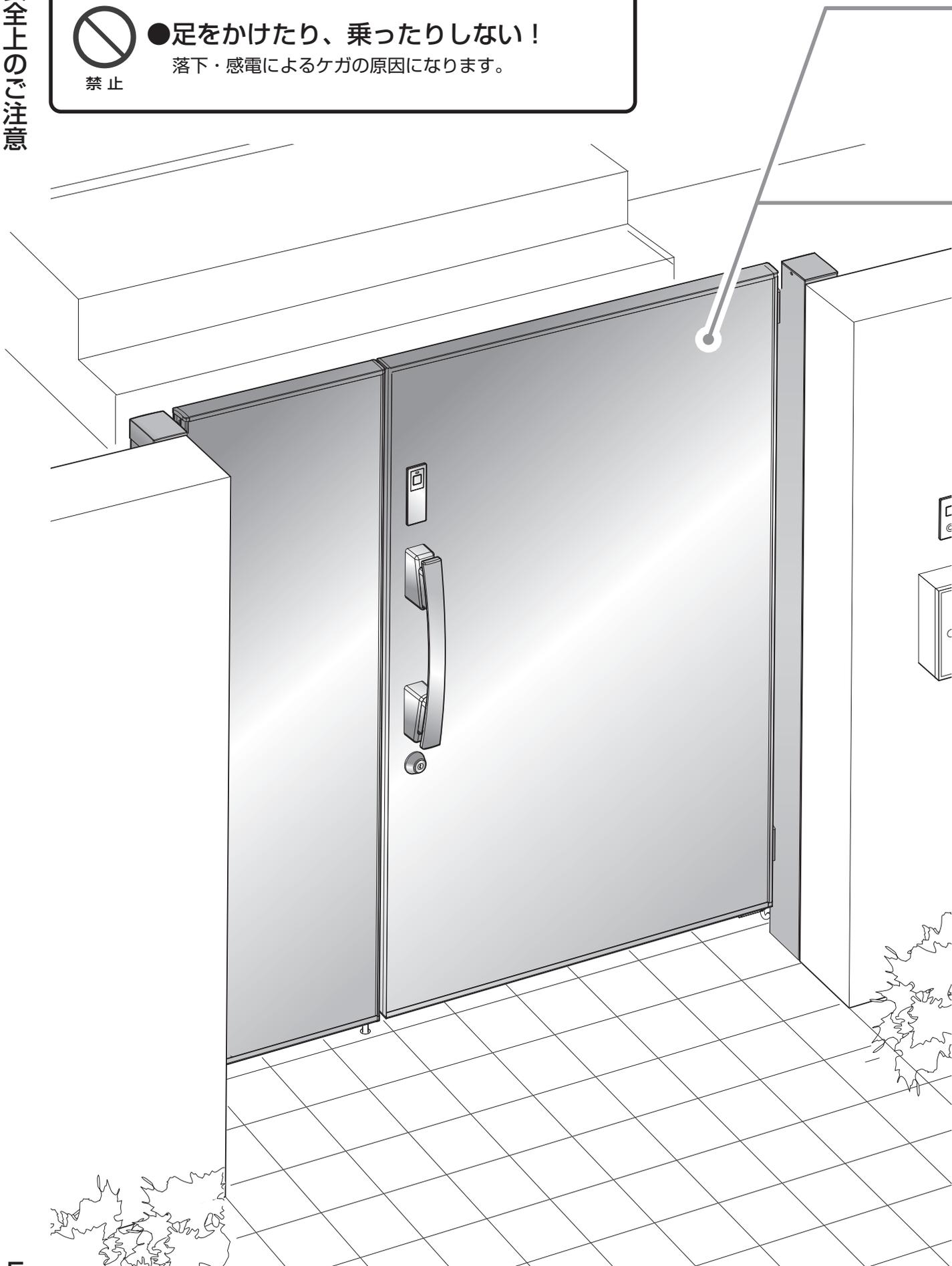
安全上のご注意

⚠ 警告 電源ユニット



禁止

●足をかけたり、乗ったりしない！  
落下・感電によるケガの原因になります。



## 警告 門扉



禁止

### ●植込み型医療機器を近づけない！

心臓ペースメーカーなどの植込み型医療機器を装着されている方は、門扉のリーダーからの電波が植込み型医療機器の作動に影響を与える恐れがありますので、認証または登録モード中はリーダーの ( ) マークから22cm以内に近づかないようにしてください。



## 注意 門扉



禁止

### ●分解・修理・改造をしない！

感電によりケガをする恐れがあります。

また、本機器は総務省の技術基準に適合しており、改造すると法律により罰せられることがあります。

### ●ぶら下がり、寄りかかり禁止！

門扉がはずれてケガをする恐れがあります。

### ●手足の挟み込み注意！

門扉の開閉するときに、手や足をはさまないように注意してください。

特に風の強いときは、急に開閉しますので注意してください。



必ず実行

### ●開閉注意！

周囲に人がいないことを確認してください。扉にはさまれたりぶつかったりして、ケガをする恐れがあります。

### ●強風時は必ず施錠し、落とし棒をおろす！

強風で扉が開き、人に当たってケガをする恐れがあります。

### ●リモコンキーを門扉の近くで放置しない！

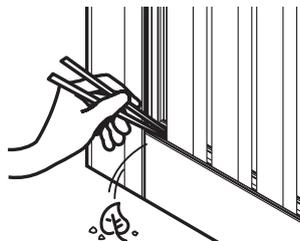
リモコンキーを門扉の約2.5メートル以内に放置したまま離れないでください。盗難等の発生の原因になります。

### ●落とし棒受けに土砂をためない！

落とし棒受けの土砂は掛かりが10mm以下になる前に取除いてください。落とし棒のかかりが浅いと強風で扉が動き、人に当たってケガをする恐れがあります。

### ●溝のお掃除は割りばしなどを使って！

手で取り除くと、ケガをするおそれがあります。



### ●しめ出し注意！

自動施錠がONの場合、解錠方法に関わらず自動施錠します。

# 故障かな!?!と思ったら

●故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。直らなかったときは、修理をご依頼ください。

	こんなときは	ここを確認してください。
誤作動する。	勝手に解錠した。	次の2点が考えられますので保管中のリモコンキーすべてをご確認ください。設置環境によっては、比較的離れた所からも操作できる場合があります。 ①意図せずリモコンキーのボタンが押され解錠した。→ (P.7) ②ノータッチモードの場合はリモコンキーが門扉付近にあり、一時的に反応し、解錠した。→ (P.7)
ノータッチモードが使えない時がある。	施錠後、しばらくノータッチモードが使えなかった。	施錠時に認証範囲内にあったリモコンキーは、門扉から数秒間離れないとノータッチモードが使用できません。すぐに解錠したい場合はタッチボタンで解錠してください。
シークレットスイッチから解錠できない。	暗証番号を入力しても動かない。	暗証番号の登録が正しく行なわれていません。再登録してください。→ (P.9)
施錠できない。	ピ音が5回鳴った。	門扉が開いています。閉じてから操作してください。
施錠も解錠もできない。	リモコンキーのボタンを押してもランプが点かない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモコンキーの電池が切れました。新しい電池に交換してください。→ (P.11)</li> <li>・電源がOFFになっています。ボタンの長押しにて電源をONにしてください。→ (P.3)</li> </ul>
	タッチボタンを押したあと、LEDが橙色で点滅する。 リモコンキーに使える物と使えない物がある。	

# 修理と商品仕様

## (1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

## (2) 保証期間

### お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電装部品	無料	有料
電装部品以外	無料	有料

## (3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		キーNo.	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

## (4) 点検および修理料金のしくみ

- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
  - ・技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
  - ・部品代は、修理に使用した部品代です。
  - ・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

## (5) 交換用部品について

- お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。

リクシルパーツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客様相談センター ☎0120-126-001  
にご連絡ください。

## ●商品仕様

### ・電気錠操作ユニットB

項目	仕様
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時：6W以下 最大負荷時：40W以下
使用周囲温度	0℃～+40℃
使用周囲湿度	95%以下
音量	警報音(ピーポー)70dB以上 報知音(ポロロン)65dB以上

### ・門扉組込み部

(制御ユニット、屋外・屋内リーダー)

項目	仕様
入力電源仕様	AC100V 50/60Hz
電池寿命	-
出力周波数	426MHz/135.5kHz
電界強度	70dB $\mu$ V/m/ 118dB $\mu$ V/m(参考値)
無線局の種別	特定小電力無線/誘導式無線設備
使用環境温度範囲	-10~50℃
使用環境湿度範囲	20~90%(相対湿度)
保存環境温度範囲	-20~60℃
登録可能数	リモコンキー：最大10個

### ・リモコンキー

項目	仕様
入力電源仕様	DC3V リチウムコイン電池 CR2032
電池寿命	約1年 (常温20℃ 操作：10回/日)
出力周波数	426MHz
電界強度	63dB $\mu$ V/m(参考値)
無線局の種別	特定小電力無線
使用環境温度範囲	-10~50℃
使用環境湿度範囲	20~90%(相対湿度)
保存環境温度範囲	-20~60℃

# 門扉用電気錠（システムキー） 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	( )

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うとお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。  
※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話	( )

**株式会社 LIXIL**

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

- 保証者**  
株式会社LIXIL
  - 保証の対象者**  
当該商品の所有者
  - 対象商品**  
LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品
  - 保証内容**  
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
  - 保証期間**  
当該商品の施工完了日(お引き渡し日※)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。  
※注)新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。
  - 品質保証の免責事項**  
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
    - ① 当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など)。
    - ② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
    - ③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
    - ④ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
    - ⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
    - ⑥ 商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
    - ⑦ 自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
    - ⑧ 環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起る腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
    - ⑨ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
    - ⑩ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
    - ⑪ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
    - ⑫ 所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。
    - ⑬ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
    - ⑭ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。
- ※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。  
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。  
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX.☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライバシーポリシー』(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>) をご覧ください。

取説コード

UA222

JZZ630475B  
201501A\_1047  
201808C\_1049